

農地法第5条の規定による許可申請書 (記入例)

※ 農地法第4条申請書についても、記入方法は同じです。

令和 年 月 日

佐賀県知事

様

譲渡人・貸付人

住所 武雄市〇〇町大字△△1番地

氏名 農地 譲

(自署の場合は押印不要です。)

(連絡先TEL 090-〇〇〇〇-△△△△)

譲受人・借受人

住所 武雄市〇〇町大字□□2番地

氏名 家野 建夫

(自署の場合は押印不要です。)

(連絡先TEL 080-□□□□-〇〇〇〇)

下記によって転用のため農地(採草放牧地)の権利を移転・設定したいので、農地法第5条の規定によって許可を申請します。

記

1 転用の目的 一般住宅

2 許可を受けようとする土地について 武雄市 〇〇 町

土地の所在		地番	地目		面積 (m ²)	所有者氏名	所有権以外の使用収益権が設定されている場合		備考
大字	字		登記簿	現況			権利の種類	権利者の氏名又は名称	
〇〇〇	△△△	111番	田	田	330	農地 譲	賃借権	武雄 太郎	
以下余白									
計		330 m ²	(田	330 m ²	畑	m ²	採草放牧地	m ²)	
3 権利移転	(1) 権利の内容	(2) 所有権移転の場合		(3) 賃借権・使用賃借権設定の場合					
・設定の契約の内容	・所有権の移転 ・賃借権の設定 ・使用賃借による権利の設定 ・その他 ()	・転用地の価格 (10a 当たり) 13,333,333 円 ・権利の移転の時期 〇〇年 △月 □日		・転用の賃借料 (年間10a当たり) 円 ・存続期間 自 年 月 日 至 年 月 日					

4 転用計画	(1) 転用理由の詳細	現在〇〇町に借家住まいをしているが、子どもの成長にともない手狭となったため、小学校などに近い住環境に適した申請地を譲り受け、一般住宅を建築したい。																														
	(2) 転用の時期	工事着工時期	工事完了時期		事業の操業期間または施設の利用期間																											
		〇〇年△月□日	〇〇年□月△日		永久	年 月 日まで																										
(3) 事業又は施設の概要	建築物(又は工作物)の名称	棟数	建築物の面積(m ²)	所要面積(m ²)	備考																											
	一般住宅(木造2階建て)	1棟		100	建ぺい率																											
	駐車場	2台		40	30.3%																											
	通路・その他			190	(同時利用地)																											
						宅地〇〇番地																										
	計				330	30m ²																										
5 資金調達 についての 計画	資金所要額	<table border="0"> <tr> <td>総事業費</td> <td>20,000</td> <td>千円</td> <td rowspan="4">内訳</td> <td>土地代金</td> <td>農地</td> <td>4,000</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>自己資金</td> <td></td> <td>千円</td> <td>整地費</td> <td>500</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>借入金</td> <td>20,000</td> <td>千円</td> <td>建設費</td> <td>15,000</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>(借入先</td> <td>〇〇〇銀行</td> <td>)</td> <td>その他</td> <td></td> <td>千円</td> </tr> </table>					総事業費	20,000	千円	内訳	土地代金	農地	4,000	千円	自己資金		千円	整地費	500	千円	借入金	20,000	千円	建設費	15,000	千円	(借入先	〇〇〇銀行)	その他		千円
総事業費	20,000	千円	内訳	土地代金	農地	4,000	千円																									
自己資金		千円		整地費	500	千円																										
借入金	20,000	千円		建設費	15,000	千円																										
(借入先	〇〇〇銀行)		その他		千円																										
6 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要	東: 宅地 南: 田	西: 道路 北: 宅地																														
(1) 申請地の造成計画の内容	ア 盛土を行う(最高 1.0 m、最低 m) イ 切土を行う(最高 m、最低 m)																															
	ウ 現状のまま利用する																															
	(2) 上記(1)に伴う被害防除装置																															
	ア 土留め工事をする イ 擁壁を設ける ウ 法面保護をする エ 緩衝地を設ける オ 防護柵を設ける カ その他()																															
(3) 近傍農地の日照、通風、耕作地に著しい影響を及ぼすおそれを生じさせないための措置	ア 緑地、緩衝地を設ける(幅 m程度) イ 建物の高さを加減する(高さ m程度)																															
	ウ 隣接農地への通路を確保する エ その他(特になし)																															
	(4) 排水計画																															
	①雨水排水 ア 溜樹 イ 貯水池 ウ 水路放流 エ 自然流下																															
(7) その他の参考事項	〇都市計画法 ・開発行為の許可 ・その他()																															
	〇道路法 ・占用許可 ・工事承認 ・その他()																															
	〇河川法 ・占用許可 ・工作物設置許可 ・その他()																															
	〇国有財産法 ・里道、水路等の用途廃止申請 ・機能交換申請 ・その他()																															
〇その他の法令 ・文化財保護法																																